

おかしいと思いませんか？

正社員と請負社員とで、

こんなに違う食堂料金

西大路の食堂では、正社員より請負社員の利用料金が1.5倍も高い状態です。

ほかの会社ではどうでしょうか？中にはジーエス・ユアサと同じように正社員と非正規社員で代金を区別する会社もありますが、多くの会社では正社員も下請け会社や非正規社員も、同じ値段で昼食を食べられます。阪急電鉄の場合、労働組合が会社に申し入れて、値段の格差を廃止しました。

ジーエス・ユアサでもJAM労働組合の機関紙を読むと、組合大会で「請負社員の食堂料金も正社員と同じにするべき」と発言した方がいます。私たちもその通りだと思いました。

請負社員にとっては正社員より給料が安い上に、毎日の昼食でも正社員より余計に取られることに、気分を害した経験が誰でもあります。正社員にも値段の格差に違和感を持つ方が少なからずいると思います。

ジーエス・ユアサが毎年100億円を超える利益を上げるのは、工場現場の請負社員みんなの働きのためです。食堂料金を正社員と同一にするのにかかる費用は、年間利益100億円に比べたらたかが知れています。1%にもなりません。

同じジーエス・ユアサのための仕事をしていても、雇われる会社が違うだけで昼食代に差があるのは、理不尽な差別です。私たちは、会社ジーエス・ユアサが補助金を増やして食堂料金を誰でも同額にしろ、と要求します。

こんなに違う食堂料金

メニュー	正社員	請負社員・社外	
ご飯	70円	100円	「ご飯+みそ汁+おかずA」の場合、 正社員:360円 請負社員:520円 160円も違う。
みそ汁	40	60	
ラーメン	150	220	
カレー	200	290	
おかずC	150	220	
おかずB	200	290	
おかずA	250	360	

解雇・雇い止め、労働災害、セクハラ・パワハラ、いじめ

などの困り事の相談は、

rsoudan999@yahoo.co.jp または070-5653-7886【小山】へ。

このビラの感想・意見なども寄せてください。（秘密厳守）

ジーエス・ユアサ関連合同労働組合